

H30 年歩く会の春の例会終了のご報告

春の例会が無事終了しました。暑い日が続いていましたが当日は肌寒い日で曇天。

1週間前と違って桜見物の人も少なくじっくり味わいながらの行程となりました。

同窓会幹事長の 大石さん から当日の感想が寄稿されましたのでここにご紹介して終了のご報告とさせていただきます。

同好会「歩く会」の春の例会として企画されていた「目黒川周辺の散策」が4月5日に行われ、23名が参加しました。

例年より早目に桜が開花したため、花見の人もピークを過ぎ、花冷えの気温もあいまってとても歩きやすい「歩く会」の一日でした。

目黒川のソメイヨシノは散ってしまいましたが、ピーク時はごった返す川沿いの道も、時折人とすれ違う程度。八重桜が丁度咲いていて、参加者の目を楽しませてくれました。

目黒不動尊（青木昆陽の墓）—目黒雅叙園（八百屋お七の井戸）—池田山公園（ランチ休憩）—ねむの木の庭（正田家の跡地）—を経て五反田駅での解散までほぼ3時間、6.5kmの行程。

歩きながらの会話も楽しく、途中で見学する名所・旧跡も新しい発見があるなど、歩く会は勉強になります。

解散後は、五反田駅前のお店で参加者同士の交流も兼ねた楽しい反省会で幕を閉じました。

歩く会 会長 松本 豊 (S41 卒)

